諏訪中学校
コミュニティスクール ボランティア募集

コミュニティスクールとは？

子どもたちは、多様な人たちと接しながらさまざまな体験をして、「生きる力」を育みます。地域の大人たちが、子どもを真ん中にして、みんなが寄り集まって自分のできることや得意なことで子どもたちと接し、先生と一緒に子どもたちの成長を見守るのがコミュニティスクールです。子どもたちは地域の大人から生きる力をもらい、地域の大人も子どもたちから元気やパワーをもらいます。

こんなことをしています

読み聞かせ

朝の時間に。ゆったりした時間

ピアノに合わせた朗読

学習支援

テスト前の勉強サポート

裁縫のお手伝い

いろいろな体験講座

クラフトテープのかご作り

絵手紙講座

環境整備

植物の手入れ

花壇作り

いっしょに活動しませんか？

地域とともに行う活動は「できるときに、できることを、できる人がやる」がキーワードです。

「わたしにもできそう」「ちょっとやってみようかな」と思った方は、お気軽にご連絡ください。

ボランティアの方の声

「伝えたいことが、きちんと伝わって、私たちが励まされました。」（読み聞かせボランティア）

「普段接することのない中学生といっしょに活動して、こっちが元気をもらいました。」（裁縫ボランティア）

諏訪中学校：担当　馬場（教頭）
TEL：0266-52-0908

もう少し詳しく活動紹介

読み聞かせ

月に一回、８時10分から８時20分の間に各クラスで一人のボランティアが読み聞かせを行っています。10月には、ピアノの音色に合わせて朗読する朗読公演も実施しています。

学習支援

定期テスト前の３日間や夏休みが始まった時期など、生徒が教科書やワークを使って自主学習を行います。そのときに、ボランティアの方に困ったことを質問できるようにしています。
12月頃からは、３年生の高校入試に向けて、面接練習も行っています。

環境整備

剪定ボランティア（R6は６月１日実施）
普段造園業をしている専門家にハサミの使い方のコツを教わったり、機械での剪定に挑戦したりしながら作業をします。途中休憩のおしゃべりも楽しいひと時です。
講師からコツを学んだボランティアの方は、「家の樹も切ってみよう！」と言っていました。

いろいろな体験講座（CSラボ）

生徒が地域の方から教わったり、地域の方と一緒に活動することで、多様な経験をし、他者と交流する機会にする目的で始めた体験講座をコミュニティスクール（CS)ラボと呼んでいます。
令和６年度は、クラフトテープでかごを作ったり、地域の一人暮らしの方にプレゼントする絵手紙を書いたりしました。